事務局だより【第17号 令和元年9月】

公益社団法人
藤枝市シルバー人材センター
事務局

日帰り親睦旅行 参加者募集

会員互助会

9月20日に開催された会員互助会役員会において、本年度の会員親睦旅行の行き先が、「諏訪散策と信州上諏訪温泉」に決まりました。

諏訪大社は、お諏訪様・諏訪大明神として全国津々浦々の人々から親しまれ、尊敬されています。また、諏訪湖の南に上社（前宮と本宮）、北に下社（春宮と秋宮）とに分かれ、この四社を合わせて諏訪大社と総称します。全国各地にある諏訪神社総本社であり、国内にある最も古い神社の一つとされています。

古代は狩猟農耕の神として、武士の時代には軍神として、現在では産業や交通安全、縁結びの神として崇められています。諏訪大社には本殿と呼ばれる建物が無く、その代わりに秋宮は一位の木を、春宮は杉の木を御神木として拝しています。

諏訪大社下社春宮

諏訪大社下社の最初の鎮座地とも伝えられています。幣拝殿・片拝殿は国の重要文化財。毎年1月15日には、筒粥殿において作物の豊凶を占う筒粥神事が行われます。

御影石の大鳥居は、万治2年（1659年）の建立と推定され、万治の石仏と同じ作者と言われています。

万治の石仏

明暦3年（1657年）、諏訪高島三代藩主忠晴が、諏訪大社下社春宮に遺石の大鳥居を奉納しようとした時のこと。命を受けた石工が、この地にあった大きな石を用いようとノミを打ち入れたおり、はからずもその石から血が流れ出た。驚き恐れた石工は、大鳥居の造作を止め、あらためてこの不思議な石に阿弥陀様を刻み、霊を納めながら建立させたとされているのがこの石仏です。

石仏の「万治」は、この石仏を建立した願主が、万治3年（1660年）と刻まれているところによるものです。

会員の皆さん、悠久の歴史に思いを馳せながら、日頃の疲れを癒し、楽しい一日を過ごしてみませんか。

*旅行日 令和元年11月23日（土）勤労感謝の日

- *旅行先 諏訪散策と信州上諏訪温泉
 - ・昼食は、「RAKO華乃井」(畳席)
 - ・昼食時に飲物付き(酒1合またはビール中瓶1本)
 - ・温泉入浴料 550円(貸タオル付)
 - ・バス乗車時に、缶ビール、お茶、おつまみ配付
- *参加費 7,000円
- *募集人員 150名(大型バス4台)
- *募集締切 令和元年10月18日(金)
- *旅行行程

市内各地乗車 7:00~8:00	⇒	諏訪大社下社春宮見学と万治の石仏見学 11:10~11:55
⇒ 信州上諏訪温泉(昼食、休憩) 12:10~14:00	⇒	蓼科チーズケーキ工房(買物) 14:25~15:00
⇒ 市内各地下車 18:00~19:00		

※ 貸切バス経費の関係で、乗降場所の調整をお願いする場合があります。

第20回「藤枝宿ふれあいまつり」への参加ご協力を 普及啓発委員会

令和元年11月8日(金)から10日(日)まで、藤枝市生涯学習センターで開催される令和元年度(第20回)「藤枝宿ふれあいまつり」に参加を計画しています。

昨年度と同様に、ふれあい広場部門と展示部門への参加を予定しており、これから準備を進めてまいりますので、関係の皆様のご協力をよろしく申し上げます。

11月8日(金)～9日(土) 午前9時～午後5時(展示のみ)
10日(日) 午前9時～午後2時30分

事務局職員の紹介

7月1日付採用の新しい事務局職員を紹介します。
主に派遣関係の業務を担当します。よろしく申し上げます。

臨時職員(業務担当) 八田直彦(はった なおひこ)